



2013年 1月 16日

各 位

会 社 名 エア・ウォーター株式会社  
代表者名 代表取締役会長 青木 弘  
(コード：4088、東証・大証各第一部・札証)  
問合せ先 広報・IR室長 岸 貞行  
(TEL 06 - 6252 - 3966)

## テルモ社の在宅酸素・在宅輸液ポンプ事業譲受に関する件

エア・ウォーター株式会社（本社：大阪市、代表取締役会長・CEO：青木弘、以下エア・ウォーター）は、テルモ株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：新宅祐太郎、以下テルモ社）より、テルモ社の有する在宅医療分野のうち、在宅酸素事業と在宅輸液ポンプ事業を譲り受けることで合意いたしました。同事業の譲受日は、2013年2月28日の予定です。

本譲受の対象は、テルモ社の在宅医療グループのうち在宅酸素事業、カフティポンプ事業及びテルモ社100%子会社の株式会社医器研（製造子会社）とテルモメディカルケア株式会社（販売子会社）となります。

### 記

#### 1. 事業譲受の経緯

当社は医療用ガスの国内トップサプライヤーとして、病院設備工事、医療機器、病院サービスなどを含め、広く医療機関向けの事業を展開しております。

一方、在宅医療事業については、1982年に医療用酸素濃縮器を輸入し、国内で初めて在宅医療ビジネスに着手した会社です。以来、医療用酸素濃縮器の自社生産をはじめ、在宅人工呼吸療法、睡眠時無呼吸症候群治療、さらには排痰補助装置へと事業領域を拡大してまいりました。

こうしたなか、高齢化社会の急激な進行にともない在宅医療の重要度が増しており、当社では、この在宅医療分野を成長市場として捉え、同ビジネスのさらなる拡大を目指すべく、この度、テルモ社の有する在宅酸素(HOT)事業および在宅輸液ポンプ(HIT)事業を譲り受けることといたしました。

#### 2. 事業譲受の目的

医療機器の専門メーカー テルモ社の在宅事業は、安全、安心、快適を目指した優れた製品開発力が市場から高く評価されてきました。

当社は、今回、こうしたテルモ社の技術力、営業力を継承することによって、在宅酸素事業の拡大ならびに在宅輸液ポンプ事業への新規参入を果たしました。これにより、医療用ガスのトップサプライヤーとしてのノウハウや全国に広がる供給インフラに、在宅分野におけるテルモ社の高い技術力や製品ラインアップが加わることで、お客様へのより一層の安心をお約束するとともに、多様化するニーズへの対応が可能となります。

### 3. 譲受対象事業と事業規模

テルモ社が有する在宅酸素事業と在宅輸液ポンプ事業の譲受

対象事業：テルモ(株)在宅医療グループ

- ・在宅酸素事業（但し、パルスオキシメーターは除く）
- ・カフティポンプ事業（但し、チューブセットはテルモ社から供給）

(株)医器研（製造子会社）

テルモメディカルケア(株)（販売子会社）

事業規模：売上高 31 億円（2012 年 3 月期実績）

### 4. ご参考（テルモ社の会社概要）

会 社 名：テルモ株式会社

本社所在地：東京都渋谷区

代 表 者：代表取締役社長 新宅 祐太郎

設 立：1921 年

資 本 金：387 億円

社 員 数：4,931 名（グループ連結：18,112 名 2012 年 3 月末現在）

事 業 内 容：カテーテル、人工心肺システムなどの医療機器・医薬品の製造販売

以上